

- 令和6年7月16日(火)に、土岐川記念橋上流部の河川空間とまちづくりを一体的に活性化する取り組みを推進するため、令和6年度 第1回多治見市かわまちづくり協議会を開催しました。
- 事務局より令和5年度 専門部会の活動報告、基盤整備の計画、令和6年度 社会実験の実施について説明した後、委員から意見を伺いました。
- 委員からは、今後整備を行うにあたり必要な施設に関する意見や、社会実験を開催する際の広報の工夫など、様々な提案がありました。

## ■概要

- ・ 日 程 : 令和6年7月16日(火) 14:00~16:00
- ・ 場 所 : 多治見市役所駅北庁舎 4階大ホール
- ・ 内 容 : ①令和5年度 専門部会の活動報告  
②多目的広場~虎渓大橋までの設計状況  
③令和6年度 社会実験の実施について
- ・ 出席者 : 協議会委員13名、オブザーバー1名
- ・ 事務局 : 多治見市役所 道路河川課  
産業観光課  
庄内川河川事務所 流域治水課

## ■委員からの意見

- ・ 周辺住民に配慮し、夜間の利用は控えるなどのルール作りが必要。
- ・ ターゲットを大人に絞って、優雅な時間を過ごせるような空間づくりをしても面白いのではないか。
- ・ 整備予定の駐車場の台数について引き続き検討が必要。
- ・ 整備後の日常利用をイメージして社会実験を進めた方が良い。
- ・ 水辺で環境学習ができるよう、熱中症対策として木陰が欲しい。
- ・ 昔、虎渓用水が通っていたことを感じられるような工夫があると良い。
- ・ ウォーキングイベントではスタンプラリーをやってみてはどうか。
- ・ 社会実験の広報では、媒体(SNS・広報誌等)やターゲットの検討を。 など



かわまちづくり協議会 飯田委員長の挨拶



協議会の様子

